

# 被災地復興における 「コミュニティ」の役割



本プログラムは、第5回国際学生フォーラム(3月7日~16日、グローバル教育センター主催)との合同で行われ、新たにスミス大学、マウントホリヨーク大学が加わり、海外7か国9大学から学生を招いて実施されます。

また、3月12日14時から、13日10時より同会場にて海外大学生による第4回国際学生フォーラムが行われますので、合わせてご参加ください。

日時:2016年3月15日(火)

午前10時~午後5時30分

場所:お茶の水女子大学 本館306室

## 《プログラム》

午前:実習参加学生からの報告 司会:小川 杏子(ティーチングアシスタント)

10:00~ 開会の挨拶・趣旨説明(小林 誠:グローバル文化学環 教授)

10:10~ 実習参加学生の報告(4グループ)

11:50~12:10 全体討論

午後:ゲストスピーカーによる講演と討論 司会:三浦 徹(グロ文 教授)

13:30~ 開会の挨拶・趣旨説明(熊谷 圭知:グロ文 教授)

13:40~ 村上 誠さん(陸前高田市広田町・長洞元気村事務局長)

14:30~ 休憩

14:40~ 菅野 剛さん(陸前高田市今泉地区区長)

15:20~ 荒木 奏子さん(同・にじのライブラリー現地責任者)

16:00~ コメント:佐藤 一男さん(米崎小学校仮設住宅自治会長)

16:20~17:30 全体討論



### ◇ゲスト紹介◇

#### 村上誠二さん

広田町長洞元気村の事務局長。仮設住宅時代からコミュニティのまとまりを重視した、独自の取組みを展開する。

#### 菅野 剛さん

ほとんどの家が流失した気仙町・今泉地区の区長。地元にとどまり復興に尽力。気仙太鼓の継承者でもある。

#### 荒木奏子さん

復興後に創られた子ども図書館「にじのライブラリー」を主宰。地元の女性たちとのコミュニティづくりにも熱意。

【参加申し込み・問い合わせ】 参加自由(午後の部のみの参加も歓迎します)

※なお学外から参加される方は、氏名・所属・連絡先を明記のうえ

下記に申込みお願いします。

グローバル文化学環 [global@cc.ocha.ac.jp](mailto:global@cc.ocha.ac.jp)